

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	げんき村キャンプ場運営管理事業			会計	款	項	目	大	小
				01	10	05	09	03	01
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-3	次代を担う青少年を育てる地域環境づくり		主管課長	中西 直人				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内在住在勤在学の方	意図	デイキャンプ等を通し、親子のふれあいや青少年の体験活動の幅を広め、青少年健全育成に貢献する。
事業内容	市民が野外活動の楽しさを知ることにより、青少年の健全育成を含む市民の健康増進に役立てる。維持管理は前ヶ崎自治会に委託している（土地は賃貸借契約）。			
事業開始から現在までの状況変化	市民の野外活動を推進するため、平成4年に周辺整備をするとともに市内で初めてとなるキャンプ場を開設した。現状は開設当時と変わりなく、今後、地域環境が変化すればキャンプ場の場所の見直しを検討する必要がある。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	利用者数	1,466	1,288	1,626	人	↑↑↑	実績値
②	利用日数	88	95	131	日	↑↑↑	利用のあった日	
③								
④								
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） ・キャンプ場を快適に利用していただくため、平成26年度には炊事場床下改修、さらに平成27年度には倒木の恐れのある枝木を伐採、平成29年度には強風による倒木の撤去や照明修繕を実施した。平成30年度には倒木の撤去、老朽化した階段の改修を行い、維持管理に注意を払っている。 ・利用者数、利用日数とも増加傾向にある。	
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度				
事務事業の総コスト(a=b+c)		2,325,493	2,260,104	2,288,480				
事業費(b)(円)		952,493	917,704	970,080				
うち一般財源		952,493	917,704	970,080				
職員給与費(c)(円)		1,373,000	1,342,400	1,318,400				
人役・職員(人)		0.20	0.20	0.20				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	設備の破損修理及び施設整備を行う。	③取組における課題(Check)	職員が施設に常駐していないため、管理業務受託者との適切な情報共有を図る必要がある。
②H30に実施した取組(Do)	キャンプ場内の倒木の撤去及び老朽化した階段の改修を行い、利用者が安全に施設を利用できるように努めた。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	利用者が安心して施設を利用できるよう、施設管理業務受託者と連携を密にし、随時、施設の点検・整備を行う。